

久元祐子 レクチャー&コンサート

モーツァルト：ピアノ・ソナタの世界

出演者より：

モーツァルトが残した 18 曲のピアノ・ソナタ。それらを演奏を交えながら概観し、ピアノ・ソナタの変遷、他のジャンルの作品との関連、先輩作曲家から学んだこと、他の作曲家に与えた影響、作曲当時の楽器についてなど、「モーツァルトのピアノ・ソナタ全曲演奏会」を通して感じたことを、演奏家としての視点でお話しさせていただきたいと思います。



©AkiraMUTO

2026.2.15 **Sun**

会場：代官山教会 チャーチホール
(東京都渋谷区代官山町14-3)

開場 15:30 開演 16:00

チケット 4,000円 【全席自由】

※モーツァルティアン・フェラインの会員の方以外でも同額でご購入できます。

主催：モーツァルティアン・フェライン

<https://www.mozartian-verein.jp>

久元祐子 プロフィール

ウィーン放送交響楽団、ハイドン・フィルハーモニー、ラトヴィア国立交響楽団、ウィーン・サロン・オーケストラ、ベルリン・カルテット、読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、神戸市室内管弦楽団など内外のオーケストラや合奏団と多数共演。知性と感性、繊細さとダイナミズムを兼ね備えたピアニストとして高い評価を受ける。

2011 年ウィーンでのリサイタルは、オーストリアのピアノ専門誌の表紙を飾りベーゼンドルファー・アーティストの称号を授与される。2014 年よりイタリア国際モーツァルト音楽祭に度々招かれリサイタルを開催。2018 年オーストリア大使館に於いて日本オーストリア友好 150 周年記念演奏会に出演。大阪・万博 2025 オープニング・セレモニーにおいて、ベーゼンドルファー「神奈川沖浪裏 / The Great Wave off Kanagawa (万博限定モデル)」のお披露目演奏を行い、オーストリア・ナショナルデーには、ファン・デア・ベレン オーストリア連邦大統領ご臨席のもと御前演奏。2016 年～22 年にかけてモーツァルト・ピアノソナタ全曲演奏会を開催。ベーゼンドルファー創設者イグナーツ・ベーゼンドルファー製作（1829 年製）のピアノ、ブロードウッド（1810 年頃製）、プレイエル（1843 年製）など 19 世紀オリジナル楽器を愛用。それら歴史的ピアノの演奏会や録音にも数多く取り組む。また音楽を多面的に捉えることを目指したレクチャー・リサイタルは朝日新聞・天声人語にも紹介される。「優雅なるモーツァルト」（毎日新聞 CD 特薦盤、レコード芸術特選盤）など CD 18 作をリリースし、「ベートーヴェン：テレゼ、ワルトシュタイン」は英国のグラモフォン誌上「どこからどう考えても最高のベートーヴェン」など絶賛される。

東京藝術大学卒業、同大学院修了。園田高弘賞、毎日 21 世紀賞などを受賞。「モーツァルトのピアノ音楽研究」（音楽之友社）、「作曲家が愛したピアノからアプローチする演奏法ベートーヴェン」（学研プラス）など著書多数。

ベーゼンドルファー・アーティスト、日本ラトビア音楽協会理事、PTNA（一般社団法人全日本ピアノ指導者協会）評議員、一般財団法人辻文化財団理事、国立音楽大学及び大学院特任教授。

久元祐子ウェブサイト <https://www.yuko-hisamoto.jp/>

お申し込み方法

下記のアドレスか電話番号までご連絡をお願いします。

澤田正彦 msmozart@jcom.home.ne.jp 090-9303-7614

山本博幸 yamamohy@mue.biglobe.ne.jp 080-9287-8433

振り込み先

みずほ銀行 東京中央支店 店番号110

普通預金 口座番号：2243788

口座名：モーツァルティアン・フェライン

ご指定の住所にチケットを郵送いたします。

代官山教会地図

東京都渋谷区代官山町14-3

東急東横線「代官山駅」北改札より徒歩約5分

東急バス渋71「代官山駅入口」より徒歩約3分

※教会へのリサイタル関係の問い合わせはご遠慮願います。

